

## 200カイリ水域内資源総合調査事業－VI (有害生物出現調査及び情報提供委託：大型クラゲ出現状況調査)

田中耕治・調査船くろしお乗組員一同

### 【目 的】

我が国周辺海域における大型クラゲ出現状況を調査船による洋上調査，漁船や市場での聞き取り調査等で迅速に把握し，総合的にそれらのデータを解析して大型クラゲの分布に関する情報を広く漁業者等に配信することを目的とする。

### 【方 法】

- 1 洋上調査 調査船「くろしお」により下記の日程及び別図の調査ラインにより目視調査，一般海洋観測を行った。
  - 平成20年 7月1～2日（調査ラインA）
  - 平成20年 8月18～19日（調査ラインA）
  - 平成20年 9月25～26日（調査ラインA）
  - 平成20年10月22～23日（調査ラインA）
- 2 陸上調査 県内16漁協へ毎週水曜日に聞き取り調査を行った。

### 【結 果】

- 1 洋上調査 7月の調査で北緯30° 42.9′ 東経130° 24.7′ 付近で傘径15cm前後のユウレイクラゲを10個体前後確認（1個体を採取して同定）したが，その他の月は大型クラゲを確認できなかった。これは，調査期間内の陸上調査結果からも大型クラゲは確認できなかったことと矛盾しない結果となった。
- 2 陸上調査 以下の有害生物の情報を確認して（社）漁業情報サービスセンターに報告した。  
平成20年4月中旬～5月下旬にかけて，鹿児島県指宿市の地先海域の定置網に，例年にみられないミズクラゲの大量入網（ピーク時に10トン/統・日）が継続した。

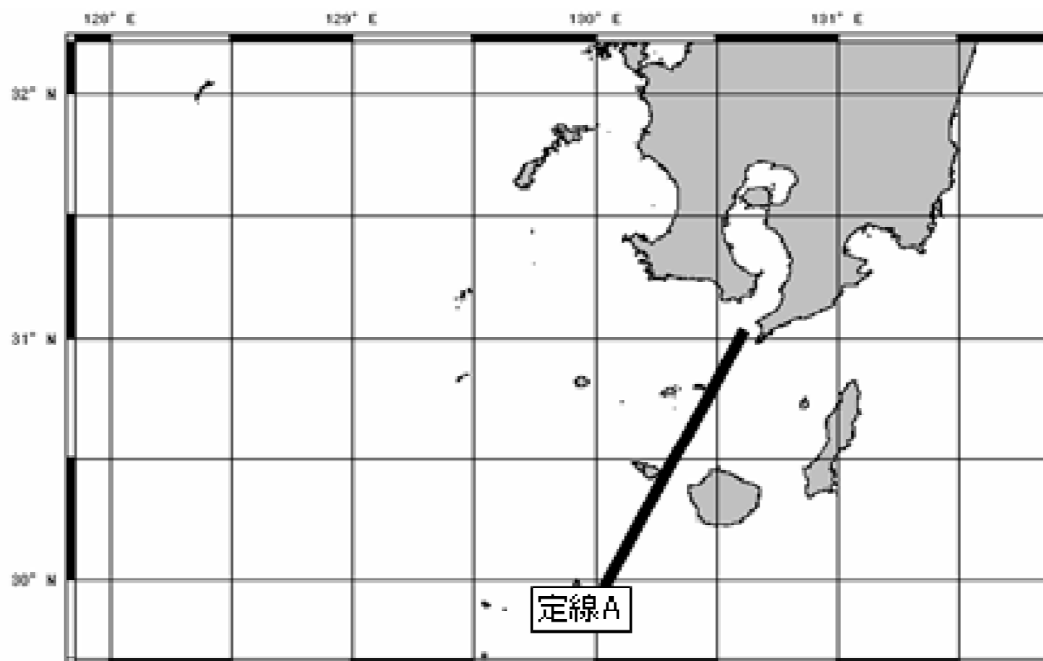


図 大型クラゲ調査船目視調査ライン

※定線A(31° 06' N 130° 31.5' Eと30° 00' N 130° 10' を結ぶ線)

表 各調査ライン, 定点の位置

調査ライン	定点名	緯度	経度	水深m	備考
A	ST1	31° 06.0'	130° 31.5'	250	
	ST2	30° 52.0'	130° 28.0'	260	
	ST3	30° 39.0'	130° 21.5'	350	
	ST4	30° 24.0'	130° 18.0'	590	
	ST5	30° 00.0'	130° 10.0'	615	